

山形県 戸沢村

豊かな自然に四季のかおりと舟唄のこだまする村をつくろう

とざわむら 議会だまり

祝 入学式



2024 No. 151

2024年3月定例会

2p 3月定例会 令和6年度一般会計 **43億8,300万円を可決**

3p **予算特別委員会** 一般会計 特別会計

4~5p 条例の改正 補正予算 人事案件 臨時会 ほか

6~14p 一般質問 **村政を問い直す!** 8議員登壇

15p **常任委員会** 議会日誌 (1月~3月)

16p **ご卒業おめでとうございます** 編集後記・表紙の言葉

令和6年度一般会計予算

43億8,300万円を可決

令和6年
3月
定例会

(一般会計予算、前年度対比微増 7.4%増)

令和6年第1回定例会初日3月7日に、委員に議員全員をもって構成する予算特別委員会を設置のうえ審査することを決定し、3月8日に一般会計予算、11日に特別会計及び企業会計の予算を審査しました。

全会計、原案のとおり可決すべきものと委員会として決定し、定例会最終日の本会議において可決しました。

3月定例会は7日から12日までの6日間の会期で行われた。今年で8年目となる「舟下り議会」。戸沢村の観光客の増大、観光産業の発展を願い、本会議場では船頭さんの法被を着用して、観光PRを図りました。

今定例会では、補正予算、令和6年度予算、条例、人事案件等、審議しました。

一般質問には8議員が登壇し、災害時の防災拠点体制、加藤村政初の予算編成主要施策、戸沢村防災計画、消防団員確保及び処遇改善、自主財源強化策、子ども・子育て支援、診療所の医療提供体制、診療所運営の今後の取り組み等々、多岐にわたる議論が交わされた。

| 各会計ごとの予算額 | | 会計名 | 予算額 | 前年度比 |
|-----------|--|---------|---------------|-------|
| | | 一般会計 | 4,383,000,000 | 7.4% |
| 特別会計 | | 国民健康保健 | 13,600,000 | 88.9% |
| | | 後期高齢者医療 | 68,000,000 | 9.7% |
| | | 介護保険 | 750,000,000 | 2.1% |
| 企業会計 | | 簡易水道事業 | 550,956,000 | 58.5% |
| | | 下水道事業 | 346,083,000 | △7.3% |

主な予算内容は、以下のとおりです。

【子育て支援】

- 学校給食完全無償化
(賄材料費 1,900万円、児童生徒学校給食費無償化事業費補助金 15万円) 1,915万円
- 保育園の3歳児から5歳児までの主食費無償化 30万円
- 新入学児童祝い金の引上げ
- 卒業祝い金の新設
- 出生祝い金を第1子10万円、第2子20万円、第3子30万円へ引き上げ

【社会資本整備】

- 定住促進団地整備事業 1億円
- ロータリ除雪車購入 4,000万円
- 廃止石油坑井封鎖事業調査 2,500万円

【農業・生活支援・観光整備ほか】

- 農業生産体制整備事業 250万円
- プレミアム付商品券発行事業 1,400万円
- ぽんぽ館・高麗館施設周辺等再整備調査費 それぞれ 110万円
- 有害鳥獣捕獲罟購入事業(サルの捕獲檻) 150万円

予算特別委員会



左：安食勇副委員長 右：岡田孝一委員長

一般会計

Q 配布物をタブレットによる周知に変える考えは。
A タブレットの利便性を視点として検討したい。
Q 災害対策総務費が昨年度と比べ減額となっている。理由は。
A コロナ対策に係る人件費、消耗品等が減額となったためです。
Q 田畑の評価、税率は変わっていないのか。
A 農地については10年

前から変わっていない。課税標準額は下げ止まっています。
Q 訪問介護サービスがなくなるの聞いています。村でしっかりと対応してほしい。
A (現在の利用者の受け皿を) まごころ荘で探す聞いています。確認のうえ対応したい。
Q 南部地区振興センター使用料276万円、管理は縫製会社と村だと思いが、管理の在り方、光熱水費の取扱いは。
A 村管理としているが、

2業者(寺台農園、縫製会社)分はメーター分離し対応しています。共用部分は村負担です。
Q 結婚新生活支援事業費補助金の支援内容は。
A 住宅取得、リフォーム、引っ越し費用に活用できます。
Q 住民票等のコンビニ交付は24時間か。
A 6時30分〜23時までです。
Q 備品購入費に3900万円計上されている。ゼロカーボンに向けた取り組みも含まれているのか。
A 含まれています。自動車、庁舎備品購入を目的としています。
Q 高麗館周辺設備の調査費が計上されている。計上する理由は。
A 整備から25年が経過し、劣化による改修時期を迎えています。収益性が見込まれるか調査するものです。
Q 高麗館トイレの安全面、防犯面はどうなっているのか。
A 防犯カメラをかつて設置していたが機器の劣化で現在は設置していま

せん。防犯のため指定管理者が巡回しています。
Q 田舎体験塾推進事業の詳細は。
A 角川田舎体験塾に助成しています。教育旅行、農家体験などの事業となります。
Q 出生祝金報酬、何人分見込んでいるのか。
A 10人分を見込んでいます。
Q コロナの予防接種が任意になります。基礎疾患のある方への対応は。
A 令和6年度からは秋冬の1回です。対象は65歳以上、60〜64歳で基礎疾患のある方です。
Q 猟友会に対し鉄砲玉の助成を行う考えは。
A 追い払いの際、空砲等の費用がかかります。1頭あたりの処理代も含め検討したい。
Q 東北農林専門職大学卒業生の受け入れ態勢を考えるとどうか。
A 農業起業家の移住定住者を増やすかを考えなければなりません。地元の入身体制に役場等も加わりたい。
Q 有機農業推進事業、今後の村の方針は。

A 戸沢村では毎年3000tの豚糞堆肥を活用できます。循環型農業を展開したいと考えています。
Q 県かちある園芸山形産地力強化事業補助金の要件が厳しくなっています。村としての考えは。
A 畑地化の助成、水はりの問題は説明会を行い意向調査のうえ進めていきたい。
Q AEDの設置場所は。
A ファミリーマート、セブンイレブン、こはな紅です。

特別会計

【国民健康保健】
Q 最上地区広域連合解散について、本村の今後の考え、計画は。
A 4町村で運営しています。調整会議で協議しました。解散の意向で進められているが、連合長よりまだ公表はされていません。設立する際、県、国に説明を行った経過があります。県、国に報告後、リリースすることにしたいと思います。今後の

【簡易水道事業会計予算】
Q 戸沢村の水道管の耐震化率は。
A 戸沢村の水道管の耐震化率は12%です。令和に入ってから耐震性のある管で補修等あれば敷設しています。

【介護保険特別会計】
Q 高額介護サービス等費1800万円計上されている。利用者上限額は。
A 前年の各世帯の所得に応じて決められています。

Q 部活動指導地域移行予定の詳細は。
A バレーボール、卓球、吹奏楽を考えています。外部にお願いすることになれば保護者負担が発生します。村として軽減したいと考えています。
Q 学校給食の賄材料費1900万円、村内での地産地消が必要と考えるか。
A 地産地消、食育は重要と考えています。農協を通じて献立表の作成をタイミングを見ながら進めたいと考えています。

調整会議で協議したい。
【介護保険特別会計】
Q 高額介護サービス等費1800万円計上されている。利用者上限額は。
A 前年の各世帯の所得に応じて決められています。



条例改正(設定)、補正予算、 路線認定、計画策定等を審議しました

一般会計補正予算 (第6号)

補正額2億5500万円を可決しました。歳入、歳出の合計はそれぞれ、52億6500万円になります。繰越明許の設定、地方債限度額の変更や、中央公民館外壁改修工事5120万円増額、経営体育成基盤整備事業240万円増額等が今定例会で可決されました。

条例制定等

○戸沢村課設置条例の一部を改正する条例
まちづくり課分掌事務にDXの推進に関する事項が加わります。

○戸沢村犯罪被害者等支援条例の設定
犯罪被害者等を支える地域社会の形成を目的に新たに条例化しました。

安全安心に暮らすための犯罪予防、犯罪被害者等が受けた被害からの回復を図ることで再び平穏な生活を営むことができるような支援が必要で、条例に基づき、村は必要な情報提供、関係機関との調整、経済的負担の軽減等を行います。

○戸沢村監査委員条例及び戸沢村簡易水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例
地方自治法の改正に伴う条例改正。

○戸沢村立保育所設置条例の一部を改正する条例
神田保育所の用途廃止による改正。角川保育所は休止の扱いに変更はありません。

○戸沢村立児童厚生施設設置条例の一部を改正する条例
神田児童遊園が除かれます。改正後は、岩清水、野口、畑ヶ、滝ノ下、上松坂、

濁沢、下松坂の計7か所の児童遊園となります。

○戸沢村障がいのある人もない人も共に生きるまちづくり条例の一部を改正する条例
法改正に伴う条例の改正。

○戸沢村介護保険条例の一部を改正する条例
介護保険料率の改定及び規定の整備。訪問、通所、施設などのサービス費のおよそ半分が公費、残り半分以上が介護保険料で賄われます。

○戸沢村指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
省令の改正に伴う所要の改正。

○戸沢村指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に

係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例
省令の改正に伴う所要の改正。

○戸沢村指定地域密着型サービスに関する基準を定める条例の一部を改正する条例
省令の改正に伴う所要の改正。

○戸沢村指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例
省令の改正に伴う所要の改正。

○戸沢村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
道路法施行令の改正に伴う所要の改正。戸沢村道路

に電柱、電線、広告塔を設置する場合、占用物件ごとに占用料が定められます。一例として3条以下の電線を支持する電力柱は1本につき1年の占用料は430円となります。

○戸沢村消防団条例の一部を改正する条例

出場手当、訓練手当、警戒手当が900円(1回)から1000円に引き上げられます。機関員手当年額2000円は変わりません。

その他

○字の区域及び名称の変更
換地処分による字の区域、名称の変更。

○村道の路線認定

蔵岡地区輪中堤整備に伴い改築が行われた村道の村道路線認定。(路線名・蔵岡寺線 延長303m)

○村道の路線廃止

蔵岡地区輪中堤整備に伴い撤去された村道の村道路線廃止。(路線名・蔵岡寺線 延長165.5m)

○辺地に係る総合整備計画の策定

当該計画を作成することで、充当率が高い辺地対策事業債を財源とすることが可能になります。

人事案件

○戸沢村固定資産評価審査委員会委員の選任

任期満了に伴う新たな委員。秋保三保子氏
任期満了に伴う再任。
田中 奨氏

○人権擁護委員候補者の推薦

人権擁護法の規定に基づき提案されました。
菊地 説子氏

○戸沢村選挙管理委員会委員及び同補充員の選挙

当選人
委員
庄司 純司 氏
安食 清一 氏
高橋 裕美 氏
安食 博徳 氏
補充員
加藤 良一 氏
荒川 秀一 氏
西嶋 美雪 氏
田中 修 氏



選挙管理委員会委員・補充員当選証書附与式

一般会計補正予算を可決
4,100万円を計上し総額50億1,000万円に

低所得世帯高騰支援給付金及びとざわ応援商品券配布事業に要する経費等予算が可決されました。戸沢村手数料条例の一部を改正する条例及び訴えの提起も可決されました。

令和6年
第1回
臨時会

1月23日開催

公有財産の処分等を可決

公有財産の処分、工事請負契約の一部変更について原案のとおり可決されました。処分する財産は旧戸沢保育所の土地及び建物です。村道西沢線田代2号橋橋梁下部工事の契約金額が、排水管を仮栈橋に変更したこと等により減額となりました。

令和6年
第2回
臨時会

2月20日開催

村政を問い、正す!

8名の議員が一般質問



一般質問とは、議員個人が村の事務執行状況や将来に対する考え方などの報告や説明を村長に求め、村が村民のために適切な村政運営を進めているかをチェックするものです。

- | | |
|---------------------------------|------|
| I 荒木 誠 議員 | 7 P |
| ● 災害時の対策本部について | |
| ● 英語教育について | |
| II 岡田 孝一 議員 | 8 P |
| ● 村の活性化を問う | |
| ● 村の農業所得額の現状と課題 | |
| ● 古口高規格道路に伴うほ場整備計画調査の執行状況について | |
| ● DX推進計画について | |
| III 安食 勇 議員 | 9 P |
| ● あらゆる災害を想定した防災計画について | |
| ● テレビを主にメディアを更に活用した施策について | |
| ● 地域医療を維持していく施策について | |
| IV 伊藤 一 議員 | 10 P |
| ● 消防団の組織体制、処遇改善について | |
| ● 鳥獣対策について | |
| ● 村営住宅の維持管理の状況は | |
| V 柿崎 英矢 議員 | 11 P |
| ● 新年度の自主財源について | |
| ● 第2期戸沢村人口ビジョンについて | |
| ● 地域防災計画について | |
| VI 阿部 光樹 議員 | 12 P |
| ● 子ども・子育て支援について | |
| ● 地域の持続性について | |
| VII 荒川 和明 議員 | 13 P |
| ● 診療所の運営について | |
| ● 農地の保全をどのように図るのか | |
| ● 災害時の連絡体制は確保されているのか | |
| VIII 加藤 政一 議員 | 14 P |
| ● 中央診療所における医療体制は | |
| ● 適正な人的配置と保健師の補充は | |
| ● やまがた就職促進奨学金返還支今後の援事業の学生の利用実績は | |

災害時の対策本部について

問 村の防災拠点、支援物資の搬入拠点は。

村長 村災害対策本部の拠点となる庁舎は役場となります。被災等により機能を喪失した場合は中央公民館へ本部を移し業務を継続します。支援物資の搬入拠点について、まず避難所等の備蓄品は旧戸沢小学校及び南部地区振興センターに保管し、そこから開設する避難所へ搬入します。外部からの支援物資は高麗館にいったん集積し各避難所へ配送することになります。

問 電気が止まった時の情報収集や各機関への伝達方法は。

村長 役場には商用電力の停止に備え、非常用発電設備があります。併せて防災電話と庁舎用とは別に非常用発電設備が整備されており、各行政機関及びNNT、東北電力や報道各社などの防災機関との回線が確保されています。通信設備の損傷により、災害対策本部との連絡が不通となった地区があれば、職員の巡回など人的手段や、消防団と連携を図り状況把握を行います。

問 災害時、公共上下水道が使えないときの安心安全なトイレ環境の考えは。

村長 一般的なポータブルトイレは防災備蓄として確保していますが発生状況により不足が見込まれる際は、簡易トイレを所有する民間会社からの借上げや、国による物資調達・輸送調整等システムやプッシュ型支援等の制度の活用を想定しています。

英語教育について

問 保育園ではどのように英語教育に取り組んでいるのか。

教育長 学園に派遣されているALT（外国語指導助手）が月1回訪問して英語に親しむという狙いで取り組んでいます。

令和6年度は、これを月2回に増やす予定です。

問 戸沢学園初等部ではタブレットをどの様に活用し

ていますか。

教育長 デジタル教科書での活用とプレゼンテーションソフトを使って発表資料の作成に活用しています。

問 戸沢学園中等部に5ラウンドシステム（※1）を導入する考えは。

教育長 学校の教育課程は学習指導要領を基に校長が地域及び子どもの実態を考慮して編成しています。どう考えるかは学校・教師が子供の実態に応じて創意工夫して創られるものと認識しています。そこには独自性と自主性が尊重されると考えています。導入するか

は学校が判断するものと考えます。学校・英語教員が取り組みたいと言っているのであれば応援したいと考えます。

問 村内には外国語を話せる方がいます。他国の言語を生徒学習につなげる考えは。

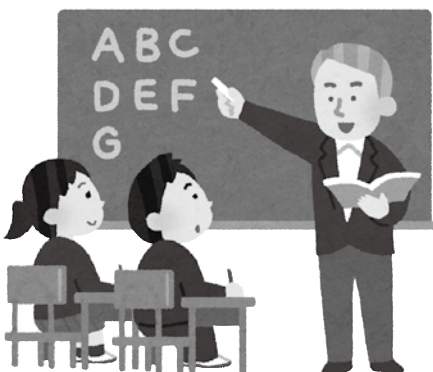
教育長 村には他国から来た村の方がいらっしゃいます。今後の取り組みについて検討します。

※1 5ラウンドシステムとは1年間の英語の授業で1冊の教科書を5回、切り口を変えて繰り返す指導方法。

一般質問



荒木 誠 議員



一般質問

村の活性化を問う



岡田孝一 議員

問 加藤村政初の予算編成です。主要施策への思いは。

村長 引き続き財政が厳しい状況ですが、生活に密着した事業展開ができるよう



予算内示会（2月20日開催）

予算編成を行いました。学校給食の完全無償化や出産祝い金の引き上げ等、子育て支援の充実を優先し予算計上しました。また、村民の生活に深くかかわる有害鳥獣対策や、商品券発行などによる村内産業の振興対策の強化を図ります。

村の農業所得額の現状と課題

問 現在、国会では農業基本法の改定に向けた審議が行われています。村においても大きな変革

が求められるか心配です。農業所得の県平均が125万円程です。村においての所得額、生産者の高齢化が進む課題を抱える中、生産体制構築に向けた村の考えは。

村長 直近3年間での農業所得平均は、約27万円となっており、農業収入平均が420万円ほどです。生産体制構築等については、高齢化が進み農家も減少傾向にあります。年代別では60〜70代が7割を占めています。行政報告でも触れませんが、年度末までに農業の地域計画を策定するため、現在地域単位での話し合いを行っています。集落営農を含め、将来を見据えた話し合いをお願いしたいと考えています。

古口高規格道路に伴うほ場整備計画調査の執行状況について

問 古口高規格道路に伴うほ場整備計画調査の執行状況

況は。

村長 未整備地区基本構想設計業務委託の進捗は、出舟地区から沢内地区までの10地区を選定し、ほ場区画や道水路の基本構想設計を土地連に委託し、高規格道路や県道の予定路線も加味したものを作成しています。今後、地域計画の話し合い時に資料提供する予定です。

DX推進計画について

問 村におけるDX（※1）推進計画について伺います。

村長 働き方改革を見据えたDXの推進や人工知能を活用したIT化の必要性をどの様に考えているのか。また推進計画と具体化の年次計画を示して下さい。

村長 令和6年度からの総務省「地域デジタル基盤活用推進事業」を活用した地域DX推進体制構築支援により、地域課題の洗い出し

や住民のニーズ調査、推進体制の構築など県との連携事業として取り組み、令和6年度中を目標に計画の策定に取り組みます。

※1 DXとはデジタル化により社会生活スタイルを変えることです。データ化されたものを一歩踏み込んで利用する形態、スマホなどの音楽提供サービスが一例として挙げられます。



3月定例会で課設置条例の一部が改正され4月1日よりDX推進係が設けられました。

あらゆる災害を想定した 防災計画について

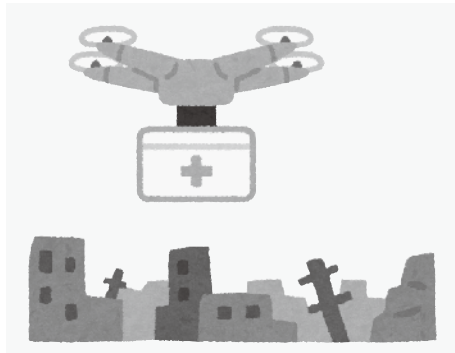
問 災害時、停電や断水によりライフラインが遮断された場合、現在の計画で対応できるのか。

村長 災害の種類・規模に合わせて、各関係機関とともに対応にあたります。

問 透析や服薬治療が必要となる場合、時間の猶予はありません。緊急時用の無線やドローンを活用したDX事業、さらに耐震確認などを取り入れた最新防災計画策定の考えは。

村長 担当課と協議のうえ、しっかりと対応したい。

問 災害関連死に陥らない対策は万全か。



村長 避難所においても保健師の巡回等により健康管理に努めます。

問 住民の皆様へ更なる防災意識の啓蒙や、必要備品等の周知が必要と考えるが村長の考えは。

村長 防災計画を含めて、しっかりとした周知、呼びかけを行っていききたい。

問 猛暑で熱中症の危険が伴う日には一時的な避難所として公共施設を開放する考えは。

村長 公民館へのエアコン設置や公共施設の開放を検討し十分な対応をとりたい。

テレビを主にメディアを更に活用した施策について

問 観光施設、お食事処や特産品または自然スポットなど、更に力強く県内外へ伝える取り組みは。

村長 デジタル化を図り観光施設や資源などテレビ取材も来ていただけるように村の魅力を発信していききたい。

問 DX推進の中、ユーザー側からみた情報収集も必要です。村のシティープロモーションとしてもホームページの強化は必須です。現在の評価は。

総務課長 DX化に伴い、いろいろ検討しながら進めていきたいと考えています。



地域医療を維持していく施策について

問 村民のために日々尽力している渡邊先生はじめ、

診療所スタッフですが、住民の高齢化に伴う中、今後の地域医療をどう構築するのか。

村長 週1回県立病院より医師を派遣していただき地域医療の継続を図ります。

問 村内施設往診も行う中、週1回の派遣体制では先生の負担軽減に繋がらない。今後、自治医科大学との連携などの考えは。

村長 まだ、自治医科大学に伺っていませんが、渡邊先生の診療体制を支えながら今後しっかりとした医療体制を構築していきたい。



一般質問



安食 勇 議員

一般質問



伊藤 一 議員

消防団の組織体系、 処遇改善について

問 団員確保に向けた取り組みは。

村長 団員不足は全国的な



傾向となっており報酬引き上げと活動内容を見直し、団員確保に取り組みます。災害時の対応は令和4年4月に作成した行動マニュアルで災害種別を提示しており、幹部の指示による活動を期待しています。

問 班長、部長の階級ごとの報償見直しを行う考えは。

村長 消防庁通知に基づき見直し、最上管内6町村が戸沢村と同様となっており、職務に応じ改正を行っていきます。

鳥獣対策について

問 イノシシによる被害が拡大しています。今後の対策は。

村長 耕地を電気柵で対策することは費用負担、作業量からも難しいと考えます。作付け範囲を効果的に囲い、餌場を作らないことに加え、地域が一体となった追い払いが有効な手段と考えます。農の見回りは村鳥獣被害対策実施隊設置要綱にて1日2000円と定めておりま



す。実績報告に基づき支出され、管内では活動や捕獲費用に含む形で支出されません。見回りのみの支払いはありません。

問 近隣町村と連携をとるこのことでしたが進展は。

村長 サル被害では舟形町とともに視察を行い、大蔵村とは被害状況や農について意見交換を行い、捕獲についての考えを共有できました。被害作物や対象鳥獣については、今後も情報共有、連携を図っていきます。

村営住宅の 維持管理の状況は

問 築何十年となる建物が多いが今後の対応は。

村長 5団地49戸の公営住宅を管理しており、戸沢団地は昭和61年竣工から37年が経過し、外壁の改修、屋根の塗装など計画的に補修を行い管理しています。住宅の耐用年数は35年で

既に年数を経過した住宅ですが、現在はほぼ満室となっており修繕しながら管理を続けています。上台、古口団地は築20年以上で損傷は少なく計画的補修は実施していません。築44年の真柄団地は外部の補修を都度行い、内部は入居者が退去した時点でのみ補修しています。

入居期間が長い住宅は損傷が進んでいます。状況を確認し管理修繕を進めます。

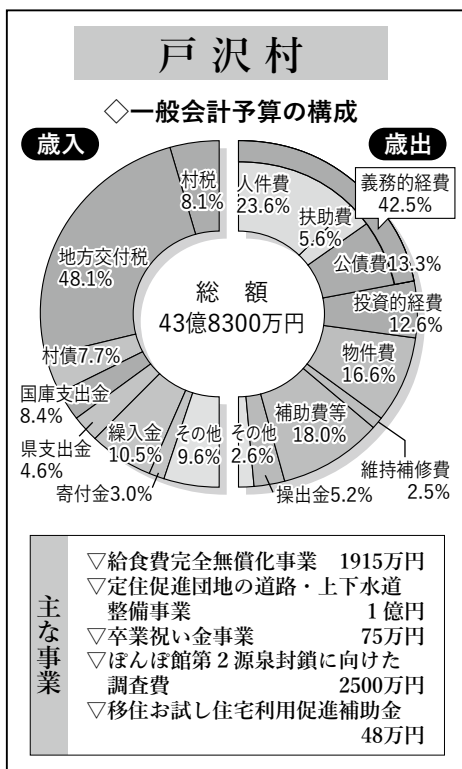
問 定住住宅の売却計画は。

村長 設置及び管理に関する条例及び規則に譲渡の規定があり、細則を整備し売却に備え、管理開始後10年で譲渡を規定しています。クリダイの丘団地で買取希望があり説明を行いました。契約には至っていません。みどりの丘団地で一部の住宅が10年を経過しますので売却を進めます。

一般質問



柿崎英矢 議員



新年度の自主財源について

問 人口減少により地方交付税、村税の減収が今後懸念されます。財源確保に向けた強化策をどう図るのか。

答 人口減少により地方交付税、村税の減収が今後懸念されます。財源確保に向けた強化策をどう図るのか。取対策を強化して、徴収率を向上させることが重要だと考えています。ふるさと納税や、企業版ふるさと納税の増額に向けた対策を強化しています。

第2期戸沢村人口ビジョンについて

問 移住定住事業と結婚推進事業費は、対前年度とさほど変わらないが、戦略目標と整合性は図られているのか。

答 移住定住事業については、現在施工中の旧古小学校用地を活用した定住促進団地整備事業を計画的に進めます。さらに住宅建設の支援や地方への関心層の受け入れ態勢の整備を行っていきます。

問 20代、30代女性の転出が顕著な傾向にある。十分な検証と対策を講じているのか。また、今後の取り組みは。



答 移住定住事業と結婚推進事業費は、対前年度とさほど変わらないが、戦略目標と整合性は図られているのか。

地域防災計画について

問 戸沢村地域防災計画には村民の生命、身体、財産を災害から保護することを目的と記載されているが、当該計画で大規模地震に対応出来るのか。避難所、地区公民館や民家の耐震化をどのように考えているのか。

答 緊急避難所に指定している個々の地区公民館の耐震化状況は把握していません。民家の耐震診断には村で助成を行っています。診断を受け地震に備えた対策を講じるようお願いいたします。



問 大規模災害発生には、災害関連死が危惧される。避難所内で心身の健康状態を保つためにはプライバシー確保は欠かせないと考えます。備品等は整備されているのか。

答 大規模災害直後から3日間は災害と直結する災害直接死がほとんどです。長期の避難所生活でストレスによる血圧上昇や不整脈、薬の不足や食生活、睡眠不足などの複合リスクが要因となり、心不全患者が増加すると言われています。避難所備品はテント型パーテーション付きダンボールベット等整備しています。災害時不足が見込まれる際は、周辺市町村備蓄品の借り上げや国による物資調達等広い視野で確保していきます。

一般質問



阿部光樹 議員

子ども・子育て支援について

問 近年激減している出生数を真摯に受け止め、例えば数少ない子供たちの為に、ランドセルの配布事業を行うことは考えますが、村としての対応は。

村長 小学校の入学準備にかかる費用で大きな割合をしめ、物価高騰により更に高価になっています。

村で指定配布するには慎重な対応が必要なので、入学祝い金増額等でランドセル購入の助成を検討します。

問 昨年3月定例会でお尋ねした出産祝い金の増額を考えているようですが、更なる増額をしなければ魅力にはなりません。村としての考えは。

村長 令和6年度は第1子10万円・第2子20万円・第3子以降30万円に引き上げて予算計上しています。最上管内の状況を見ると決して見劣りする金額ではないと考えます。

問 子育てしやすい環境整備をどのように考えているのか。

村長 結婚・妊娠・出産、そこから始まる育児等の各支援を行っています。また、スマートフォンで、妊娠中の記録・子どもの成長記録や予防接種のスケジュール管理等ができる「子育て支援アプリ情報発信サービス」の活用や「ペアレントサポート講座」で、子育て中の悩み相談や外部講師による講座等を開催しています。

学園では個別でも集団でも学べるICTの設備を配置して対応しています。

また、保育園では手のかかるお子さんに対応できるように保育士を増員しています。

地域の持続性について

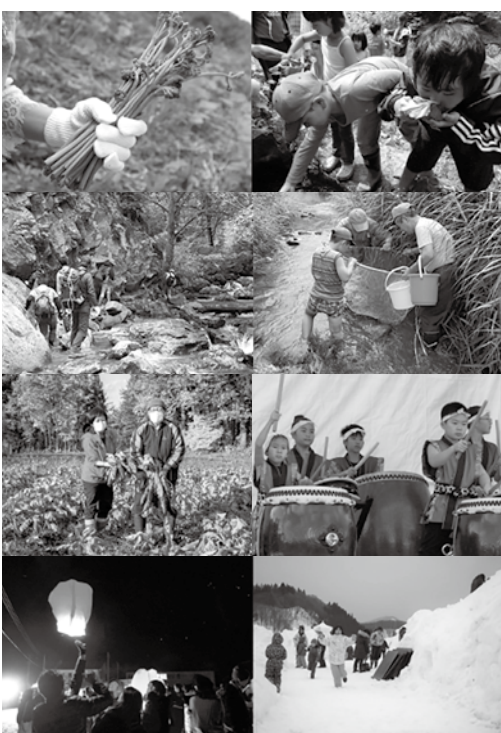
問 村内には限界集落を超えた危機的限界集落や超限界集落があり、止めることは不可能に近い現状です。また、移住者を募集しても数名程度という現実をどう考えているのか。

村長 以前、冬期間だけ地区中心部に移住してはと促しましたが、生まれ育った場所が良いという声もあり、難しい問題なので、今後も見回りによる健康状態のチェックなど、行政としてしっかりと支えていきたい。

移住者に関しては、移住定住サイトや空き家バンクの構築、また「移住お試し住宅」を整備しました。

問 村内の新規起業家・新規事業者各種に対し以上に優遇し、雇用の確保や特産物の販売など、持続可能な村づくりと支援が大切ですが、村としての考えは。

村長 雇用の場の創出は、村への移住等の促進や村からの流出を抑制する施策で非常に重要な課題です。「企業支援交付金」に新たな追加加算を設け、上限の引き上げをしていきます。



とざわ暮らしより

診療所の運営について

問 長年診察していただいている渡邊先生が昨年末に休診され、その間、県立新庄病院の院長や新庄市内の開業医の先生の支援で対応されました。現在の渡邊先生を含め医師2名体制とすることについての村長の考えは。

村長 現状は毎週火曜日午前中のみ県立新庄病院より医師1名を派遣いただいています。

できる限り先生の負担軽減を図りながら地域医療の継続を考えています。交通弱者にとっては、診療所は

非常になくってはならない医療機関です。今後も継続しなければならぬと考えています。

農地の保全をどのように図るのか

問 農業従事者の高齢化に伴い耕作放棄地が増加することを懸念しています。村では耕作放棄地の現状の把握と指導をどのように考えているのか。

村長 農業従事者の高齢化が進み、離農や規模縮小の

ために保全管理の農地が今後増えていくことが想定されます。現状の遊休農地は4ヘクタールと県へ報告しています。

農業委員が解消に向けて協議しています。「農業の地域計画」の話し合いを重ね、プランごとの実情を踏まえた計画策定を実施したい。

耕作放棄地にあてはまる、国の色々な補助制度を活用し対策を講じたいと思います。

災害時の連絡体制は確保されているか

問 災害時における避難所の連絡体制と通信設備の状況は。

村長 災害の種類及び規模により避難所の開設状況が異なるものと考えています。主な指定避難所として中央公民館、南部地区振興センター、戸沢学園の開設を想定しており、職員を配置し固定電話にて連絡にあたら

せませす。通信設備の損傷により不通となった地区については必要に応じ職員を巡回させます。

問 連絡手段として防災無線が重用されると思います。が災害発生時の停電時の発電設備は確保されているのか。

危機管理室長 役場、中継局、再送信子局には発電機があり、72時間の稼働が可能です。屋外拡声子局はバッテリーが、個別受信機には乾電池が内蔵されており停電時の対応が可能です。

問 各地区に自主防災会があります。が、どのような目的か。

危機管理室長 相互扶助の観点からの活動となります。避難支援等の活動を行います。

問 災害時に近隣の市町村との災害協定は締結されているのか。

危機管理室長 県を通じて連携が図られます。また、都市間交流を行っている市町村とは相互協定を行うことになっています。

一般質問



荒川和明 議員



一般質問



加藤政一 議員

中央診療所における
今後の医療体制は

問 高齢化が進む中、地域医療の充実に向けて医療体制をどう築いていくのか。

村長 現在は、渡邊医長より献身的に診療を頂いています。地域医療の充実については、重要な課題と認識し、今後しっかりと対応していきます。

自治医科大に、早い時期に赴いて、地域の実情を話して来たいと考えています。

問 今後、在宅医療が重要視され、医療と介護の連携による機能の強化が必要と

思いますが、どのように取り組んでいくのか。

村長 在宅医療も在宅介護も今後は、大変重要な課題と考えています。担当課や社会福祉協議会とも十分協議し、村民の健康づくりにむけ先頭に立って取り組んでいきます。

適正な人的配置と
保健師の補充は

問 村民の福祉向上に向けた人的配置は適正か。また、

保健師の補充についてのこれまでの経過と、今後に向けた対応は。

村長 近年の行政ニーズは多種・多用ですが、町村の自治体職場では、人材の確保が難しい状況が続いています。

保健師の業務は母子保健、健康指導、精神保健、介護予防など広範囲にわたる重要な業務を行っています。保健師も毎年募集していますが、応募者がいません。



健康相談

新年度も現行体制で優先順位の高い事業を選択して進めます。保健師の募集は継続していく予定です。

やまがた就職促進
奨学金返還支援事業の
学生の利用状況は

問 大学等を卒業後に、県内に定住・就業した場合、県事業として、奨学金の返還を支援する「やまがた就職促進奨学金変換支援事業」の戸沢村での募集枠、応募者数、選考基準は。また、村としての支援は。

村長 今年度、戸沢村での募集枠は2名となっております。応募は1名で、認定済みです。これまで、市町村募集枠を超えた応募はなく、選考基準は県の要綱に沿って行っています。

学生に対し村として、「戸沢村教育振興就学資金」で、医学部・歯学部学生に月額5万円、他の学部学生は月額3万円、戸沢村中央診療所勤務の意思の医学学生は月額200万円で、無利子での貸し付けを行っています。今後も支援を継続していきます。

やまがた就職促進奨学金返還支援事業

学生のみなさん
Uターン希望の社会人のみなさん

奨学金の返還を 支援します!

山形県で暮らし
山形県で働こう!

| | | |
|-------|---------------------------|---------------|
| 最大支援額 | 学生の方(4年制大学の場合) 124万8千円 | 社会人の方 60万円 |
|-------|---------------------------|---------------|

支援事業に応募・認定
(学生:在学中)
(社会人:Uターン前)

山形県内に
居住・就業

3年経過後
奨学金の返還を支援

お気軽にお問い合わせください。
山形県 産業労働部 産業創造振興課
〒990-8570 山形県山形市松波二丁目8番1号
TEL 023-630-2691

詳細は、山形県ホームページに掲載しております。
山形県 奨学金返還支援事業

▲▲▲ 山形県 産業労働部 産業創造振興課

常任委員会報告

3月11日開催

総務文教常任委員会

戸沢村介護保険事業計画説明会開催後、所管課と情報交換を行いました。高齢者福祉について多岐にわたる意見交換を行いました。また、子ども議会の今後の在り方についても協議を行いました。高齢者福祉、子ども議会については、引き続き検討を重ねる予定です。

委員長 安食 勇

産業建設常任委員会

高屋トンネル工事の現場視察を行いました。飛鳥建設より工事内容の説明を受けました。陸羽西線トンネルに影響を及ぼさないよう細心の注意が求められることから、竣工時期は未定との事です。安全に作業していただき、早期開通を願うばかりです。

委員長 柿崎 英矢



議会日誌 (1月～3月)

1月

- 5日 戸沢村建設職工組合新年会
- 9日 最上広域市町村圏事務組合議会全員協議会
- 10日 令和6年もがみ地域経済3団体共催事業新年賀詞交歓会
- 19日 議会広報常任委員会
- 23日 議員全員協議会
第1回臨時議会
町村議会新議員研修会
- 24日 例月出納検査
- 30日 総務文教常任委員会

2月

- 5日 包括支援センター・総務文教常任委員会情報交換会
- 8日 最上県勢懇話会例会
- 10日 第9回角川雪回廊物語
- 13日 教育委員会・総務文教常任委員会打ち合わせ
- 15日 山形県町村議会議長会第75回本会定期総会
- 16日 山形県町村監査委員協議会第27回定期総会
- 19日 朝日町議会視察研修
- 20日 議員全員協議会
第2回臨時議会
予算内示会
- 21日 最上地区広域連合 議会運営委員会・議員全員協議会・予算内示会
- 22日 例月出納検査

- 26日 最上広域市町村圏事務組合議会議員懇談会
議会運営委員会
- 27日 最上市町村議会議長会2月定期総会
最上地方町村議会議長会2月定期総会
最上地方市町村議会議長・副議長合同会議
議員全員協議会
- 28日 議員全員協議会

3月

- 2日 2024 蔵岡紙風船まつり
- 4日 最上地区広域連合議会定例会
- 7日 定例会(本会議)
- 8日 予算特別委員会
- 11日 予算特別委員会
各常任委員会
- 12日 定例会(本会議)
議会広報常任委員会
- 14日 戸沢村立戸沢学園卒業証書授与式
- 15日 TOZAWA ツーリズム協議会役員会
- 18日 施設管理委託団体監査
定期監査
最上広域市町村圏事務組合議運
- 21日 戸沢村観光物産協会理事会
- 22日 石巻・酒田間高規格道路整備促進懇談会
例月出納検査
- 25日 議員全員協議会
第3回臨時議会
- 26日 最上広域市町村圏事務組合議会3月定例会
最上地方町村議会議長会3月臨時総会

ご卒業おめでとうございます。



戸沢学園第3回卒業式が、令和6年3月14日に行われ、9年生30人が学園から巣立ちました。

議会傍聴のお知らせ

次の定例会は下記のとおりです。

6月7日(金)～11日(火)

本会議は、インターネットでもご覧いただけます。詳しくは議会事務局 ☎ 72-2113 にお問い合わせください。



表紙の言葉

令和6年度の入学式が4月8日行われ、28名の新入生が元気に入場しました。来賓紹介の時は一人一人に返事を丁寧に返してくる場面もあり、和やかな式でした。この子たちが戸沢学園を卒業する頃、全9学年合計で何名になっているのか？130名前後？ 私たち村民一人一人が知恵を出しあい、より良い村づくりを。

編集後記

今年は何年にもないほど暖冬で、村の除雪車も数えるほどしか出動していません。

村の財政、村民の燃料負担は軽減したものの、暖冬、小雪により収益が減った業者や、商店もあつたのではないのでしょうか。議会側としても課題を解決すべく対応して行きたいと思えます。

議会広報常任委員

柿崎 英矢